

よみがえる はじまりの物語

JAPAN MYTH EXPO IN SHIMANE

神話博しまね

開催日時 平成24年 7月21日(土) - 11月11日(日)

※古代出雲歴史博物館 休館日: 8/21(火)、9/18(火)、10/16(火)

特設会場 島根県立古代出雲歴史博物館前(出雲市大社町・出雲大社東隣)

開催時間 午前9時～午後6時(7～10月)
午前9時～午後5時(11月)

まもなくスタート!!

前売券
好評
発売中

壮大な
国づくり物語
― 出雲神話 ―



神々の国しまね
古事記1300年

出雲大社



古代出雲
歴史博物館



定時ガイドツアー



神話映像館



おもてなし広場



しまね魅力
発信ステージ



グルメ &
おみやげ

～神話博しまね魅力発信ステージ 市町村デー情報～

7月28～29日: 邑南町	8月4～5日: 美郷町	8月11～12日: 大田市
8月18～19日: 益田市・吉賀町・津和野町	8月25日: 西ノ島町	
8月26日: 知夫村	9月8～9日: 隠岐の島町	9月15～17日: 安来市
9月22～23日: 浜田市・江津市	9月29～30日: 海士町	
10月13～14日: 川本町	10月20～21日: 雲南市・奥出雲町・飯南町	
10月27～28日: 松江市	11月3～4日: 出雲市	

～神話博しまね(古事記1300年) 商工会関連イベント～

7月14日(土)、15日(日) 隠岐祭
会場: 隠岐島文化会館

8月4日(土) 第13回ちびっ子土曜祭り(子供神楽他)
会場: 西ノ島町

8月15日(水) 第35回大社ご縁祭り
会場: 出雲大社・神話博しまね特設会場

11月11日(日) 出雲神話検定
会場: 奥出雲町・飯南町・雲南市・斐川町 各商工会

主な内容

- 第52期 島根県商工会連合会通常総会開催(2)
- 新会長紹介.....(2)
- 平成24年度経営支援事業概要.....(3)
- 青年部・女性部連合会 通常総会(4)
- “日本の未来”応援会議.....(5)
- 石見支所だより 江津の魅力を知ろう!(桜江町).....(6)
- 川本町で街コンを開催.....(7)
- 新規学校卒業者の採用に関する要請.....(7)
- 人事異動.....(8)

商工連

しまね

No. 290

平成24年 6月22日発行

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL: 0852-21-0651
石見支所
TEL: 0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷: 株式会社島根県農協印刷

— 地域に密着し地域を支える商工会を目指して —

平成24年度
第52期
通常総会を
開催

平成24年5月25日開催の、平成24年度第52期通常総会において、平成24年度事業計画及び収支予算案が承認されました。

また、任期満了に伴う役員改選においては、石飛善和会長をはじめ25名の役員が選任され、新しく副会長に田仲壽夫氏（隠岐國商工会長）、また4名の新会長が理事に就任されました。



再任あいさつを行う石飛会長

石飛会長あいさつ

震災の傷跡は未だに癒えておらず、我々の同胞であります被災地の商工業者の方々は、復興に向けて懸命に努力されています。1日も早い復興をお祈り申し上げます。

昨年度は「地域に密着し地域を支える商工会を目指して」をスローガンとして、地域密着型の支援体制を整備することに着手した1年でありました。

県のご尽力により23年度から5年間にわたり補助対象職員定数を192名に確保頂きました。我々商工会は、地域コミュニケーション機能の中核的な役割を認識しながら、地域や県からの期待にこたえてゆくため、地域貢献に対する我々のプランを明らかにし、それを着実に実践することが求められます。

これからの4年間は商工会にとって、また連合会にとって正に正念場であり、会員の総力を挙げて地域の期待に応えなければなりません。

連合会としては商工会と一層の連携を図りながら、全力でご支援させて頂きたいと考えております。

平成23年度
事業報告

11月に開催された「商工会しまね県大会」にて、小規模事業者を支援する商工会の役割を再認識することができた。地域密着型商工会への取り組み支援や経営革新事業、専門家派遣事業など活用しながら企業ニーズにも迅速に応えた。また、しまね地域資源活用促進事業など地域資源を活用した新たな特産品開発のための調査研究を行うとともに県内事業所等が地域資源を活用した新事業展開へ発展させる取り組みも支援した。

平成24年度
事業計画

平成22年度に策定した「地域に密着し地域を支える商工会を目指して」に基づき地域密着型の支援体制を確立し、産業の振興と地域の振興を両輪として地域社会の発展に向け各種事業を展開する。①新たな取り組みを行おうとする者を支援する「経営革新・創業支援」②持続的な発展や経営の維持・立て直しを目指す企業の経営計画の策定並びに計画実現のための支援を行

う「成長・再生戦略策定支援」③地域資源等を活用した商品開発を支援する「商品化・市場化支援」等を本年度の経営支援方針の軸におき企業の経営を支援していく。

新たに選任された役員は次のとおりです。

会長	石飛 善和	出雲	高橋日出男	雲南市
副会長	安部 廣	まつえ南	森島 功武	飯南町
〃	佐々木恵二	美濃	室家 隆一	出雲
〃	田仲 壽夫	隠岐國	原 勝正	銀の道
専務理事	白木 賢司	県連合会	岡田 耕作	川本町
理事	門脇 榮行	まつえ北	大井 邦雄	美郷町
〃	加藤 勇	東出雲町	井上 重忠	桜江町
〃	中村 義英	安来市	藤田 教造	石央
〃	植田 良二	奥出雲町	椿 康隆	津和野町
〃			岩上 武史	吉賀町
			野村 吉秀	隠岐の島町
			今咲 克己	西ノ島町
			和田 誠	県青連
			大谷恵美子	県女性連
			岡 正明	斐川町
			小林 晃	邑南町
			松本 正福	まつえ北

新会長のご紹介（順不同）



出雲商工会会長
室家 隆一
(術)むろや呉服店



雲南市商工会会長
高橋日出男
(術)出雲たかはし



奥出雲町商工会会長
植田良二
(術)植田工務店



飯南町商工会会長
森島 功武
(術)森島建設(株)

平成24年度 経営支援事業概要

あなたの企業を
応援します!!

専門家派遣に関する事業

中小企業支援ネットワーク強化事業

国が委嘱したサポートアドバイザーが各商工会を巡回また要請に応じて訪問し、中小企業の相談への直接対応や専門家派遣を行い中小企業が抱える高度専門的な課題の解決を図ります。

経営安定支援事業（※新規）

事業再生・整理案件の増加や経営状態が重篤化した案件の発生が危惧されることから、経営安定支援専門員を県連に2名配置し、各商工会と連携しながら経営が悪化した中小企業の経営安定化を支援します。

経営安定特別相談事業

業績悪化の中小企業から相談を受け、再建の見込みのある企業には再建の方途を講じ、倒産防止が困難と見られる企業には円滑な整理を行い、企業倒産に伴う地域の社会的混乱を防止します。事業実施に当たっては、商工調停士や弁護士等を委嘱し、専門的な課題への対応も行います。

経営力強化アドバイザー派遣事業（※新規）

意欲と能力のある地域の中核的企業の育成ならびに経営状況が極めて悪化した企業の事業再生を支援するために専門家派遣を行います。また、同様の課題を持つ複数の事業者に対してセミナーを行います。

エキスパートバンク事業

小規模事業者等に対し、専門的・実践的な知識及び実技を有する専門家を派遣し、技術・技能のアドバイスをを行い経営資質の向上を図ります。

助成金・補助金に関する事業

経営革新計画支援事業

経営革新計画の策定支援や承認後のフォローアップの強化、経営革新計画支援助成金の申請書策定支援や事業遂行のフォローをし、企業の収益力強化を図ります。
※経営革新計画助成金公募予定
・平成24年6月中旬 ・平成24年12月中旬

しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業

農林水産品・鉱工業品・加工技術および観光資源等の地域資源を活用した新商品・新サービスの研究開発、販路開拓の初期段階の事業を対象とする助成金を交付し、地域産業の活性化を図ります。
※助成金公募予定・平成24年8月下旬・平成25年3月中旬

県産品輸出促進支援事業

景気低迷に伴う食料品消費支出の減少や食料品販売額の落ち込みが続く中で、県内食品製造業者等の海外への輸出による販路拡大を図るため、新たな販売手法や販売チャネルの開拓支援を行います。また、輸出促進支援プロジェクト・輸出促進支援事業へ取り組む企業を商工会と連携し支援します。
※しまね輸出促進支援補助金公募予定 ・平成24年7月中旬 ・平成25年3月中旬

創業・販路拡大に関する事業

創業塾

創業を目指す者を対象にした創業塾を開催し、創業に向けての心構えや基礎知識、事業計画の作成等の研修を行います。実施にあたっては東部4会議所・島根県商工会連合会・島根県・（公財）しまね産業振興財団・（公財）ふるさと島根定住財団の共催で松江で開催します。

石見ビジネスプランコンテスト事業(仮)（※新規）

石見地域での人材育成また創業支援を目的に、平成24年度から2ヶ年にわたり石見ビジネスプランコンテスト事業(仮)を石見産業支援センター関係団体で実施します。今年度は人材育成のためのセミナー等を中心に実施し、受講者に対するビジネスプラン作成を支援します。

しまね地域資源活用促進事業

地域資源を活用した特産品のための販路開拓の調査研究を行うとともに、販路開拓の取組みを支援します。特にしまね地域資源産業活性化基金に採択された事業に対する支援を重点的にを行い、成功事例の創出を目指します。

その他の事業

建設産業総合相談事業

建設産業の相談窓口を明確にし、速やかに対応できるよう、各商工会に「建設産業総合相談窓口」を設置するとともに県連に専門指導員を配置し、商工会と連携をとりながら建設産業の経営支援を行います。

中山間地地域コミュニティビジネス指導事業

中山間地域でコミュニティビジネスを実施または予定している者に対して、事業計画の策定支援や事業運営・経営管理方法等をビジネスの視点で支援することによりコミュニティビジネスの事業化を支援します。

ECO経営相談事業

省エネ、環境マネジメントシステム等について経営相談を行い、「しまねストップ温暖化宣言事業者」と「しまねCO₂ダイエット作戦協賛店舗」の掘り起こし等環境配慮型経営を支援することにより、地球温暖化対策を推進します。

その他にも経営に関する支援を行っております。
まずは、お近くの商工会へご相談ください!!



開会のあいさつを述べる
和田誠県青連会長

県商工会青年部連合会は平成24年5月12日、隠岐郡海士町において、県内各地から70名を集

青年部連合会

平成24年度 県青連・県女性連 通常総会 指導者研修会 を開催

め、平成24年度（第46期）通常総会を開き、平成23年度事業報告と平成24年度事業計画を審議し、全議案原案どおり可決承認されました。

総会終了後に開催した指導者研修会では、海士町産業創出課長大江和彦氏と株式会社巡の環代表取締役阿部裕志氏（隠岐國商工会青年部副部長）が「海士町の地域再生と地域づくり」をテーマに講演を行いました。

講演終了後はバスを貸し切り、町内にある3つの施設を見学しました。

まず、有限会社隠岐潮風ファームの田仲壽夫社長（隠岐國商工会長）が隠岐牛ブランド化への取り組みについて説明。建設業から畜産業への異業種参入の経緯、現在の取組状況等について熱心に説明され、「勇気を持って一歩踏み出そう」と部員を鼓舞されました。

次に、海士いわがき生産株式会社のブランド岩牡蠣「春香」の養殖現場、最後に、株式会社ふるさと海士の「CAS」と呼ばれる凍結技術の施設を見学しました。

この日は海風が強く、少し肌寒い天候でしたが、皆真剣なまなざしで説明に聞き入り、海士

町の先進的な取組を肌で感じました。

【平成24年度主要行事】

▼県大会（飯南町）

8月18日（土）

▼中四国大会（鳥取市）

9月8日（土）

▼全国大会（徳島市）

平成25年2月6日（水）



ブランド岩牡蠣「春香」の養殖現場を見学

女性部連合会

県商工会女性部連合会は5月8日、雲南市加茂文化ホールラメールにおいて県内各地から230名を集めて通常総会、指導者研修会を開催しました。

通常総会は、平成23年度事業報告、収支決算報告及び平成24年度事業計画、収支予算等について審議を行い原案どおり可決

承認されました。

また、任期満了に伴う役員の変更を行い12名の新役員が選任され、会長には津和野町商工会女性部の大谷恵美子さんが再選されました。



【新役員】

会長	大谷 恵美子（石 西）
副会長	三澤 知恵子（雲 南）
岡 濤 子（雲 北）	
理事	兒島 ミユキ（石 東）
	梅林 益 美（雲 東）
	三島 三恵子（雲 南）
	田原 とし子（雲 北）
	末田 百合子（石 東）
	宮本 美保子（石 西）
	吉崎 加 子（隠 岐）
	石原 富 江（雲 東）
監事	脇谷 澄 枝（隠 岐）

【主張発表大会結果】

指導者研修会は「主張発表大会島根県予選」と「講演会」を行いまいした。主張発表大会では各ブロック代表5人が女性部活動を通じて日頃の思いを主張され、結果、出雲商工会女性部の竹下美穂子さんが最優秀賞に輝き、9月広島で開催される中四国ブロック大会に出場されることとなりました。また、講演会ではバーソナリティとして活躍中の中岡みずえ氏が「もんだわ人生」と題して、出雲弁を交えて講演を行いました。

最優秀賞

竹下美穂子（出 雲）

優秀賞

藤原美智恵（雲南市）

優良賞

内藤 優子（まつえ南）

三浦 君江（石 央）

日高 淑恵（邑南町）

【平成24年度主要事業】

▼中四国交流会（広島県）

9月6日（木）・7日（金）

▼全国大会（京都府）

10月16日（火）・17日（水）

▼ビーチバレー大会

9月2日（日）

▼経営セミナー 10月開催

▼女性部員の集い

11月12日（月）



「日本の未来」 応援会議 「小さな企業が日本を変える」

去る、平成24年4月11日(水)

「日本の未来」応援会議の地方会議が出雲商工会館6階大ホールにて開催され、和田誠県青連会長、紅花昌秀県青連副会長、尾添大祐県青連理事、大谷恵美子県女性連会長の4名が出席されました。

「日本の未来」応援会議は、枝野幸男経済産業大臣、岡村正中小企業政策審議会議長、日本商工会議所会頭を共同議長として、我が国経済を支える中小・小規模企業経営者を中心に、中小企業団体、税理士等の土業、商店街関係者、地域金融機関等幅広い主体の参加の下に本会議が設置されました。

そして、中小・小規模企業の経営力・活力の向上に向けた議論を行うに際し、東京での会議だけでなく、全国の中小・小規模企業の皆様の意見を幅広く伺うため、現在、全国各地で地方会議が開催されています。

この日の会議では、中小企業庁事業環境部長、中国経済産業局総務企画部長等が出席され、「中小・小規模企業をめぐる3

つの論点」として、「中小・小

規模企業をめぐる実態、課題とこれまでの政策評価」、「次代を担う若手・青年層、女性層の活力発揮」、「地域の中の中小・小規模企業の活性化策」をテーマにディスカッションが行われました。

青年代表として出席した和田県青連会長は、「建設業関係の補助金メニューの充実と受注機会の確保ができるような施策を展開してほしい」と要望し、女性代表として出席した大谷県女性連会長は、「この不景気の最中に消費税増税はあり得ない。もつと小規模企業の現状を知ってほしい」と呼びかけました。

また、建設業代表として出席した紅花県青連副会長は「異業種参入後のフォローアップメニューの充実してほしい」と要望し、ものづくり代表として出席した尾添県青連理事は「製造業は製品を知ってもらうところから始まる。都市部での展示会・成果を上げることができた」と述べました。

今後、本会議において6月中旬を目途に全国の意見をまとめ、中小企業政策の見直し、これからの政策立案に活かしていくとのことです。



意見を述べる和田誠県青連会長



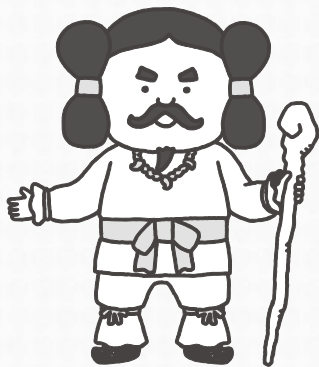
小さな負担・大きな安心 県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合
☎0852 (21) 0249

経営のお悩みに、 ワンポイントアドバイスじゃ!!

きょうかいスキルアップサポート(専門家派遣)事業



イメージキャラクター/スキルノミコト

島根県信用保証協会は、企業の皆さまの経営、技術、人材、情報等の各種課題に対し、専門的な知識と経験を有するスキルアップサポーター(専門家)を無料で派遣し、目標の実現や課題解決に向けたお手伝いをします。小さなことでも抱え込まないで、保証協会と一緒に考えてみませんか。

ポイント① 無料

専門家を無料で派遣するのじゃ!

ポイント② 簡単

簡単に改善できるアドバイスを受けられるのじゃ!

ポイント③ 小規模

小規模な事業者にもオススメじゃ!

ポイント④ 安心

保証協会職員も一緒だから安心じゃ!

保証協会をご利用中の方はもちろん、ご利用がない方や創業予定の方からのご相談もお受けします。



島根県信用保証協会

●何でも相談ホットライン(電話・FAX共通)

0120-40-5471

●本店: TEL0852-22-2837 ●出雲支店: TEL0853-21-4998
●浜田支店: TEL0855-22-0833 ●益田支店: TEL0856-22-4567
<http://www.shimane-cgc.jp/>

江津ブランド開発研究会

江津の魅力を知ろう！

桜江町商工会

江津ならではの食材や工芸品はいろいろありますが、あまり知られていません。そこで情報発信する場を設けようというのがきっかけで立ち上げたのが「江津ブランド開発研究会」(以下、研究会)です。

研究会は会長の浅利観光株式会社植田智之常務をはじめとした市内企業の経営者と、桜江町商工会・江津商工会議所・江津市の職員など多種多様の人が集まり、現在では20名の会員で活動を行っています。

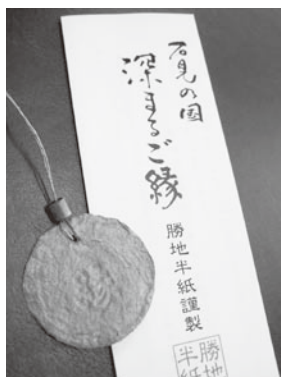
江津を多くの人に知ってもらうため情報発信をするといってもまず『地元』の人が江津を知っていなければいけない、ということので「食」をテーマにしたイベントを開催しました。最初に取り上げたのが「桜江ごはん」を使った「ごぼうフェア」。この食フェアは地元で生産された食材を使った料理を市内の飲食店で提供、江津の旬の味を知ってもらおうというもので、最初は7店舗が参加していたのですが、回数を重ねるごとに

地元の方を中心としたお客様も増え、旬の味そして市内にある飲食店を知っていただく機会になりました。また、飲食店にも理解が深まり、今年の春に行った『江津まる姫ポークフェア』では参加店が24店舗に増えました。「江津まる姫ポーク」とは江津産豚肉のブランド名で、広く知ってもらうため公募により命名されました。



次の企画について話し合う浅利観光(株)植田智之常務(右)と井上敦経営指導員(左)

『深まるご縁』ストラップ



食フェアの他にも、江津にある数ある産品の中から「石見焼」と「桑茶」と「石州瓦銘々皿」

による「おもてなしセット」をつくり、地元の人にも市外の人にも江津ならではのおもてなしで江津の特産に触れていただいています。



江津づくしのおもてなしセット

江津は柿本人麻呂と依羅娘子(よさみのをとめ)が恋に落ちた場所です。2人のゆかりの地に来て縁を深めてもらおうと観光マップを作成しています。

また、この企画の一環として桜江の勝地半紙を使用した『深まるご縁』ストラップを作り、江津まる姫ポークフェアでプレゼントされました。

食フェアなどを通して「江津ならではの」を知ってもらい、江津を訪れた人に江津をアピールできるようになればと期待し、近隣の地域と連携して、石見に多くの人が来ていただけるよう活動をしていく考えです。

安心の大型補償&集団団体割引

西日本自動車共済(経済産業局認可)の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」

・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引(商工会会員限定)

・島根県下 各商工会の会員のお車のほか役員・従業員(同居の親族を含みます。)*が所有されるお車に適用

西日本自動車共済協同組合

島根県支部: 松江市西津田 5-1-7 TEL0852-26-5270

本部: 福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ720.1205.0019.999999-1205(1)10000 部

農業の明日をつくる
メインバンク

農商工連携に取り組みます。

恋しまね 愛しまね

JAバンク島根

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052
JQA-EIS273
本社・豊川工場



FSC® C023760
責任ある森林管理のマーク

本社・豊川工場

品質マネジメントシステム

ISO9001:2008

環境マネジメントシステム

ISO14001:2004

認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする

株式会社 島根県農協印刷

本社●松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3866
豊川工場●出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
出雲営業所●出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
浜田営業所●浜田市下府町880-1 TEL(0855)24-8227 FAX(0855)24-8223
会館事務所●松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315
広島営業所●広島市安佐南区西原二丁目24-22(セントラルメゾン福岡) TEL(082)850-2207

川本町商工会が

街コンを開催

5月11日に川本町に於いて、川本町商工会主催の地域活性化イベントである「街コン」が開催されました。

「かわコン」と名付けられたこのイベントは、川本町商工会の商業委員会により、男女の出会いだけではなく、地域の新たな「絆」づくりと川本町商店街の活性化を目的に企画されました。

当日は、男性64名、女性24名の合計88名が参加され、うち約20名は近隣の大田市や邑南町、美郷町から、県外は広島県三次



市から参加がありました。

参加者は、町内の決められた会場に事前に振り分けられ、一次会はレストランや居酒屋など4店舗の飲食店に、二次会は3店舗で青年部員の方々が盛り上げる中、カラオケなどを楽しみ親睦を深めました。

最初は緊張している雰囲気でしたが徐々に打ち解け、話が弾む中で盛り上がりつつありました。美郷町からの参加者は、偶然にも同級生に直面し、戸惑いを隠せない様子でした。

川本町商工会では、平成23年度に青年部が主催で婚活事業を開催し、その時には32名の参加があり、その中には今回のイベントに引き続き参加された方も居られたようです。

商業委員長の提浩隆商工会副会長は、「参加者の方には楽しんでいただき商店も活気付き良かった。今後も目的をもって事業を継続して行きたい」と語られ、また木村孝司青年部長は「青年部でもまた婚活事業を行いたい」と話されました。

平成25年3月 新規学校卒業生の採用に 関する要請

去る、5月23日に溝口島根県知事・今井島根県教育長・井辺中国経済産業局長・佐藤島根労働局長が、松江市母衣町の松江商工会議所で石飛商工会連合会長など経済4団体の代表に、新規卒業生の採用に関する要請をされました。要請書には、欧州の経済不安や原油価格の高騰等により、事業活動や雇用への重大な影響が生じることが懸念され、厳しい状況が続くと予想される。引き続き「1社1財運動」のスローガンに掲げ、関係機関が一体となり、取り組んでいくと説明。

事業主の皆様には、新規学校卒業生の積極な雇用にご協力いただけますようお願い致します。



全国健康保険協会（協会けんぽ）島根支部からのお知らせ

保険料負担の軽減に向けた署名活動の協力をお願いについて

中小企業を取り巻く経済状況が大変厳しい中、当協会の平成24年度の健康保険料率は、全国平均で3年連続での引き上げで、過去に例のない10%という非常事態となりました。

そこで、協会けんぽでは、今後の保険料負担を軽減するため、加入者や事業主の皆様と一体となって、次の概要により署名活動を実施することとしました。

<要 請 事 項>

- 一、協会に対する国庫補助金の補助率を現行の16.4%から法律上の上限である20%に引き上げること
- 一、公費負担の拡充をはじめとし、高齢者医療制度を抜本的に見直すこと

<要 請 先>

内閣総理大臣、国会議員等に要請を行います。

<署 名 用 紙>

協会けんぽホームページから取得をお願いします。

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>
※インターネット環境がない場合は、島根支部へお申し出ください。

<署名の対象>

協会けんぽにご加入の方（本人・ご家族）で、署名にご賛同いただける皆様を対象です。

<送 付 先>

〒690-0859 松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ2階
全国健康保険協会島根支部

増え続ける保険料負担を軽減するため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【お問合せ先】

全国健康保険協会島根支部 企画総務グループ（TEL：0852-59-5140）

社員の皆様の福利厚生をサポートします！

(財)島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB:<http://www.joymate.or.jp/>

健康診断
6,000円
補助

各種
チケット
購入補助

会費は
1人月額
1,000円

旅行
割引

割引指定店
割引

永年勤続
5年に1度
5,000円～
10,000円
給付

その他
祝い金・見舞
金等給付

(財)島根県西部勤労者共済会
〒697-0026 島根県浜田市田町1711 みのりやビル2階
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB:<http://www.sw-kyosai.or.jp/>



退職（平成24年3月31日）

○事務局長（1名）

土居哲也Ⅱ美郷町

○経営指導員（2名）

藤原洋之Ⅱ斐川町

小林正男Ⅱ出雲

○商工会指導員（1名）

澤和英夫Ⅱ県連

○補助員（2名）

伊藤範子Ⅱ斐川町

扇谷光恵Ⅱ隠岐國

○記帳専任職員（2名）

大岡紀子Ⅱ石央

今田智子Ⅱ石央

採用（平成24年4月1日）

○事務局長（1名）

岸本建夫Ⅱ美郷町

○経営指導員（2名）

高木 亨Ⅱまつえ南

古川正樹Ⅱ出雲

○専門経営指導員（1名）

加藤秀樹Ⅱ県連

○補助員（1名）

坪倉歩美Ⅱ斐川町

○記帳専任職員（4名）

花本美江子Ⅱ石央

長谷川真央Ⅱ石央

村上佳祐Ⅱ隠岐の島町

戸鳴真弓Ⅱ隠岐國

異動（平成24年4月1日）

○経営指導員（13名）

山本 正 まつえ北↓安来市

荒川里美 まつえ南↓石央

黒川正伸 安来市↓津和野町

安部利昭 雲南市↓隠岐の島町

周藤俊子 飯南町↓まつえ北

竹内和美 斐川町↓吉賀町

金山英生 石央↓斐川町

田尻智恵 石央↓斐川町

坪倉一成 津和野町↓飯南町

福岡基博 吉賀町↓雲南市

安田誠人 隠岐の島町↓石央

糸賀和弘 県連↓奥出雲町

門脇里依子 県連支所↓雲南市

○専門経営指導員（1名）

多根俊一郎 奥出雲町↓県連

支所

○商工会指導員（1名）

土谷志伸 雲南市↓県連

○補助員（2名）

森山恵子 まつえ南↓県連

松本淳子 県連↓まつえ南

退職（平成24年4月30日）

○事務局長（1名）

大田文夫Ⅱ邑南町

採用（平成24年5月1日）

○事務局長（1名）

三浦 勇Ⅱ邑南町

退職（平成24年5月31日）

○事務局長（1名）

服部和徳Ⅱ斐川町

採用（平成24年6月1日）

○事務局長（1名）

藤原洋之Ⅱ斐川町

